

座長の手引き（一般セッション用）

2023 年 6 月

1. 手引きの目的

この手引きは、第 58 回地盤工学研究発表会において一般セッション（対面発表） の座長をお引き受けいただいた方々に対し、セッションの進行などについて説明するものです。必ずご一読いただきますようお願いいたします。

2. セッションの進行

座長は各セッションの進行を担当していただきます。円滑な進行および討議の活性化をはかるようお願いします。1セッションの時間は 90 分です。

進行時間の目安は、以下のとおりです。

- ① 発 表 : 7 分 × 6~8 編
- ② 座長総括 : 5~10 分程度 ※必須ではありません
- ③ 討議・質疑 : 20~30 分程度
- ④ コメント : 適宜
- 計 : 90 分

① 発表

発表は、会場設置のプロジェクターを利用して行います（オンライン接続はありません）。発表者には発表時間は 7 分と伝えています。発表時間には発表者の交代・PC 操作にかかる時間が含まれます。この点について発表者に周知していただくとともに、前列への着席を促すなど、セッションの円滑な進行にご配慮ください。

なお、発表者は、休憩時間に演台に設置されている発表用 PC に発表データを保存します。定刻になりましたらセッションを開始してください。発表の情報・要領は大会 Web サイトおよび「参加者のしおり」（現在準備中）でご確認ください。

【第 58 回地盤工学研究発表会】<https://confit.atlas.jp/guide/event/jgs58/top>

【発表・参加する方へ】<https://confit.atlas.jp/guide/event/jgs58/static/presentation?lang=ja>

② 座長総括

個人発表終了後、5~10 分程度で座長総括を行ってください。ただし必須ではありません。活発な討議のきっかけとなるよう、最近の研究動向から見たセッションの位置付け、討議の論点の整理や方向付けなどを明確にしてください。必要に応じて PPT ファイルを利用してください。

③ 討議

個人発表と座長総括終了後、20～30分を使って討議・質疑を行ってください。発表者数が多いセッションでは進行に配慮ください。討議が活発に行われるよう、まず聴講者からの意見や質疑を促し、質問が少ないとときは座長が討議を誘導するようにします。聴講者を指名して質疑をしていただくことや、討議のなかで出てきた意見や指摘に対して再コメントを求めることが可能です。

④ コメント

必要に応じて、セッションの最後にセッションの研究テーマの今後の目指すべき方向性を示唆するコメントを行ってセッションを終了します。休憩時間に会場間を移動する方も多くおられますので、時間超過は避けてください。早めに終えることは差し支えありません。

3. 優秀論文発表者賞の推薦

若手の研究活動を活性化するため、申し込み時点で35歳以下の発表者を対象に、優秀論文発表者賞を授与します。担当セッションから、受賞候補者2名に順位を付けて推薦してください。候補者の推薦方法については別途メールさせていただきます。

35歳以下かどうかは申込時の入力情報に基づいています。入力間違いではないかと思われる場合は、発表者にそれとなく確認してください。

受賞者には地盤工学会会長名で表彰状が送られるとともに、受賞者名が「地盤工学会誌」に掲載されます。

4. セッション運営のサポートについて

各会場には、会場補助担当の学生アルバイトが2名配置されます。1名が時計係を、もう1名が会場係（照明やマイク）を担当します。学生アルバイトがセッション開始前に発表者の確認を行いますが、座長の方も連携してセッションの準備を進めてください。

以上